

◆活動団体

団体名：萩往還佐々並どうしんてやろう会  
連絡先：佐々並公民館（0838-56-0008）

◆活動内容

萩往還の中間点に位置する佐々並市地区が平成23年6月20日に萩市内で4ヶ所目となる、重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

佐々並市地区は約20.8haの宿場町で、藩政時代には藩主が休泊する御茶屋や人馬を継ぎ立てる目代所などがあった場所です。

この佐々並市地区を盛り上げようと組織された「萩往還佐々並どうしんてやろう会」（いっしょにやろうという方言）では、月に一回会合を開き、自らの地区の歴史についての勉強会やガイド研修、イベントの開催などに取り組み、訪れる人々のおもてなしに尽力されています。

また、平成26年度から、交流拠点施設として整備される「旧小林家」の利活用について検討を続けています。

(主な取組)

- ・萩往還や佐々並御茶屋跡の草刈りや伝統行事の継承



お地蔵様のお接待

H27年度

- ・萩往還ささなみ おいでん祭

地区の最大のイベントである「おいでん祭」（11月22日）において、伝建クイズラリーや、旧小林家で特産品の試食・販売が行われました。



・萩往還ワンデーウォークにかかる協力  
(主なイベント)

・萩往還ワンデーウォーク 2016

平成28年3月26日に「萩往還ワンデーウォーク2016」が開催されました。平成20年度から開催されているこのウォーキング大会は今回で8回目となり、佐々並市～萩市内までの20kmコースと明木市～萩市内までの10kmコースに県内外から1,300名の参加がありました。市外からの参加があり山口県を代表するウォーキングイベントの一つになっています。

